

新しい理念・基本方針について

社会福祉法人大津市社会福祉事業団では、平成26年末から理念・基本方針の見直しに取り組んでまいりました。これは、従来の理念は、利用者満足からの視点からだけの構成となっており、時代の流れの中で、職員にとっても、地域にとっても満足のいくものに、そして、事業団がひとつになれる新しい旗として見直すことが必要だと考えたからです。

今回の見直しにあたっては、職員からの公募といたしました。その結果、136の個人・グループから、360フレーズの応募がありました。多くの職員が、理念の見直しを我がこととして取り組んでいただけたことに、大変心強く感じました。

応募いただいたフレーズでは「笑顔」を含むものが50件にのぼり、最終投票でもやはり「笑顔」を中心とした言葉が理念・基本方針として高い支持を集めました。

「みんなを笑顔でつなぐ事業団」

理念は、上記のとおりという言葉となりました。事業団の活動を通じて、ご利用者、ご家族、職員、そして地域全体に、笑顔の輪が広がるようにする、という決意を述べています。

基本方針においては、近江商人の「三方よし」の精神にならって、三つのフレーズを並べました。

「あなたの笑顔 今日も 明日も」

この言葉を最初としたのは、ご利用者の笑顔を見られることが私たちの仕事の最大の報酬であり、私たち自身の笑顔の源泉であると考えからです。

「あたたかい心と笑顔で安心・安全なサービス」

は、職員一人一人の心構えとして研修・自己研鑽に取り組むこと、また、あたたかい心と笑顔になれるために法人として職場環境の改善に取り組むべきことを述べています。

「地域に貢献する事業団」

は、私たちは地域の支えによって活動できているのであり、地域に開かれた事業団でなくてはならないこと、そして、地域の信頼を得るには経営の安定が不可欠であると考えます。

新しい理念・基本方針へは4月1日に改定いたしました。新しい旗の下、事業団が一致団結して、4つのフレーズに基づいて日々の業務にあたってまいりますので、よろしくお願いたします。

平成27年4月1日

社会福祉法人大津市社会福祉事業団
理事長 矢野 光彦